

土倉会長の挨拶、各委員会から活動状況報告が行われた後、東京海上火災保険株式会社 榎原憲一氏より「公的介護保険制度導入と介護費用保険」と題する講演を聴講し、制度の目的や公的介護財政の仕組み等を勉強しました。例会終了後は、会場をかえて懇親会を開催いたしました。<齊藤浩章>



経営委員会

もう、すっかり空の雲も秋の訪れを報せる季節になりました。今年度の委員会がスタートしてもう、半年が過ぎようとしています。なかなか私の力不足で皆様に満足して頂ける委員会が出来たかなと反省しております。

経営委員会では、事業者、及び社員の方に自分自身の長所短所を自覚して頂き日々の事業に役だたせれる様、自己啓発診断テストをおこないました。又、経営コンサルタントをされているファースト・プランニングの岡田先生に来て頂き、これから経営に大切な理念などをお話しして頂き大変、好評に終りました。

11月の経営委員会の担当の例会では、皆様にも岡田先生のお話を聞いて頂けたらと思い、予定をしております。よろしくお願い致します。有難うございました。

<平井義史>

総務委員会

今年度の委員会目標を掲げて、半年が過ぎようとしています。

なにができるのだろうと自問自答しても---?

「藤花」の発行に伴う記事集めや原稿作りが気にかかる月日でした。しかし、青年部の活動が今年はみんなが参加して形に残るものになってきているように感じます。その事を記事にできると思うと楽しく発行準備などができます。

これからも、各行事の苦労や楽しさをうまく紙面で伝えられるよう工夫改善をしていきます。

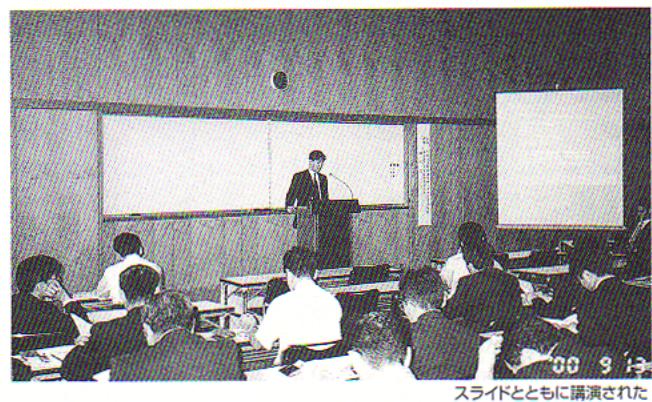
<島田弘之>

なんでも委員会

なんでも委員会は現在倉敷商店街活性化プランをテーマに5月より4回の委員会を開催しました。そのうち6月と8月は倉敷商店街よりお客様を招いて活発に討議しました。

今後このテーマを引き続き取り上げていくかどうか現在、委員会で検討しているところです。皆さんも興味のあるテーマなのですが、なにせ委員会出席者が少なくまたメンバーもほぼ固定されているので、ややマンネリ気味です。どうか一人でも多数の出席をお待ちしております。最後になりますが、わが委員会は心の触れ合いを大事にしております。委員になっている方はどうか一回は出席してみてください。

<稻見一郎>



ニューメディア委員会

「第1回委員会」当委員会の現状及び今後の進め方について協議しました。

「第2回委員会」ホームページ作成ソフトを使った参考ページの説明及びYEGのホームページの変更について協議しました。

「第3回委員会」ホームページ作成ソフトを使ってのホームページ作成方法について実演し内容について協議しました。またニューメディアの一である「ボイスメール」について説明を受けました。

「第4回委員会」経営委員会と合同で、高橋直前会長を講師に御願いしインターネットビジネスの実例として、カメラの販売について教えて頂きました。と、ホームページ作成を中心に委員会を進めてきました。今後は、YEGのホームページを完成させると共に他のニューメディア（デジタル放送、モード等）の勉強も行ってゆこうと考えております。御協力の程、よろしくお願い致します。

<小橋 悟>

経営のヒント!

プロフェッショナル

学校とか教育現場というものは、実に不思議な世界である。「もっと子供の声を聞きたい」と直接対話を求める、現場の教師に嫌がられる。子供と親との接点は我々だという。

要するに我々の領分を犯すなというのだ。教室という密室の中での子供や親への絶対権力を手放したがらないのである。これをプロ意識の表れと受け取るべきなのだろうか。

似たような現象がビジネスの世界もある。「この世界は他とは違う」「長年やっていた者にしかわからない」で新しい視点や発想を頭ごなしに否定し、その実新たな芽を潰している例が多々見られる。

自分達の経験やキャリアを既得権化し、とやかく言わたくないだけに思えるのだが。

そこに進歩はない。停滞と馴合いの世界でしかない。プロ意識も結構だが、回りの意見に耳を傾けるくらいの懐の深さは見せてほしいものだ。それがプロ意識を持ったアマチュアとプロフェッショナルの大きな差だろう。